

秋田市教育委員会
会 議 録

令和5年6月定例会

記録者

秋田市教育委員会令和5年6月定例会会議録

1 日 時 令和5年6月28日（水曜日）
午後3時30分～午後3時55分

2 場 所 5-A会議室

3 出席委員 教育長
教育委員
教育委員
教育委員

4 出席職員 教育次長
教育次長
総務課長
総務課参事
学事課長
学校教育課長
教職員室長
教育研究所長
学校適正配置推進室長
生涯学習室長
文化振興課長
総務課長補佐
総務課副参事
学校適正配置推進室副参事
総務課主席主査
文化振興課主席主査
総務課主任

5 議 題

【付議案件】

議案第8号 秋田市文化財保護審議会委員の委嘱に関する件

【教育長等の報告】

- (1) 令和5年6月市議会定例会の審議状況について
- (2) 学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について

6 議 事 午後3時30分開会

【欠席の報告】

委員から定例会を欠席する旨の届出があったことについて、教育長が報告した。

【令和5年5月定例会および6月臨時会会議録の承認】

令和5年5月定例会および6月臨時会会議録について、異議がないため承認された。

【会議録署名委員の指名】

教育長が今回会議録の署名委員として委員2名を指名した。

【付議案件】

議案第8号 秋田市文化財保護審議会委員の委嘱に関する件

教育長 議案第8号「秋田市文化財保護審議会委員の委嘱に関する件」について、事務局から説明願う。

文化振興課長 (資料に基づき説明)

委員 秋田市のホームページに会議録を公開しているのか。もし公開していないのであれば、外部の方にも情報を周知できるように、掲載してはどうか。

文化振興課長 秋田市文化財保護審議会については、一般公開しているが、会議録については、ホームページで公開していない。

今後は指定文化財の詳細に加え、会議録をホームページに掲載することも検討していく。

委員 秋田市文化財保護審議会の具体的な活動内容を教えていた

だきたい。

文化振興課長

秋田市文化財保護審議会については、年3回定期開催している。秋田市文化財保護審議会の中で重要な案件のひとつは、市の指定文化財の候補物件の調査・審議である。年3回のうちの1回目は指定候補物件の概要調査・文献での調査、2回目は文化財候補物件の現地調査、3回目は指定の可否を審議している。

その他にも現在作成している秋田市の文化財保存活用地域計画といった文化財に関する計画等についてご意見を賜ったり、審議している。

委員

各分野の専門家である秋田市文化財保護審議会委員が、1年間でどのくらいの件数を調査するか決まっているのか、それともその都度行っているのか教えていただきたい。

文化振興課長

秋田市文化財保護審議会委員の全員がそろっての調査は、文化財の指定について、年1回行っている。それ以外の場合で、仏像や建築物の調査など突発的に行うといった場合には、それぞれの専門の委員に個別に調査していただいている。その場合は、該当するケースが出た時にその都度依頼を行っている。

委員

今回、新任となる菊地氏と田仲氏だが、経歴を教えてください。

文化振興課長

民俗を専門とする菊地利雄候補については、学校の教員等を経て、秋田県教育庁文化課にも所属し、文化行政にも携わっている。過去には、秋田県の民謡調査等を行っている。また、土崎港曳山まつりに関しても調査したなどの実績もあり、県内の民俗研究に関しては、最も詳しい1人であり、候補とさせていただいた。

田仲祐介候補は、大学で建築史を専門的に勉強なさった後に重要文化財三浦家住宅の三浦館保存会で勤務し、文化財建造物の保存活用の実務を20年にわたってなさっているとい

うことで、その分野で候補とさせていただいた。

教育長 市の文化財の指定が審議会の大きな役割になっているかと思うが、これまで文化財として指定されているものの分野の内訳を教えて欲しい。

文化振興課長 現在、秋田市の指定文化財が162件ある。その中で1番多いのは、書籍・古文書で24件、工芸品が21件、歴史資料が20件、彫刻が19件、絵画が16件である。秋田市の場合は、様々な分野の文化財がバランス良く指定されている。

教育長 そういった点から各分野の方々に秋田市文化財保護審議会委員をお願いしているのか。

文化振興課長 そのとおりである。

※議案第8号については、全員賛成により、議決された。

【教育長等の報告】

(1) 令和5年6月市議会定例会の審議状況について

教育長 報告(1)令和5年6月市議会定例会の審議状況について、事務局から説明願う。

総務課長 6月8日に開会し、7月3日までの期間で開催予定の6月市議会定例会の審議状況について報告する。

はじめに、本会議における一般質問においては、教育現場における生成AIの活用についての質問があり、子どもたちの思考力への影響や、個人情報漏洩や著作権など、様々なリスクがあることから、今後示される国の方針を踏まえながら検討を進める旨、答弁している。

次に、6月23日の予算決算委員会教育産業分科会において審議された令和5年度6月補正予算については、小学校森林病虫害等防除事業について、浜田小学校以外で病虫害の被害があった場合の対応はどうかという質疑があり、今回は県の補助金を活用した事業であるため補正予算対応としている

が、学校から相談があった場合には、現場を確認のうえ、既定予算で対応している旨を回答した。

同日開催された教育産業委員会においては、「秋田市立外旭川中学校屋内運動場大規模改造建築工事請負契約を締結する件」についての議案が審議され、入札に当たっての建設物価上昇への対応策について質問があり、契約後はスライド条項により請負者が請求できることとなっているが、入札時においては物価上昇への対応策はない旨、回答した。

また、陳情として提出された「豊かな学びの実現、教職員定数改善及び義務教育費国庫負担割合引上げに関する意見書の提出について」は、採択となっている。

これらの補正予算案、契約案件等の議案については、7月3日の本会議において、議決される予定となっている。

その他として、「繰越の報告について」「学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について」の2件を、教育産業委員会で報告している。「学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について」は、土崎小学校・土崎南小学校の統合に関し、統合後の規模や、推計について質疑があった。

委員

インターネットで本会議の一般質問を見たが、教育に関する質問がかなり多かったという印象があった。その中でAIやICT、いじめの問題など喫緊の課題がかなりあった。議員や市民の皆さんから教育に対する興味・関心が新しい分野も含めて注目されているという感じがした。私たちも襟を正して勉強していかなければいけないとの思いを新たにしたいところである。

※ 報告(1)については、以上のとおり終了した。

(2) 学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について

教育長

報告(2)学校適正配置に関する地域協議の開催状況等につい

て、事務局から説明願う。

学校適正配置推進室長
委員

(資料に基づき説明)

土崎小と土崎南小については、統合に関する合意書に調印したというニュースを見た。歴史のある土崎小から土崎南小に移るということで、地域の方も子どもたちのことを考えての大きい決断だったのではないかと思う。土崎小のすぐ近くに商店街があるので、今後閉校した後に校舎の活用等で、盛り上がっていくような形で繋がっていけば、決断した方々にとっても良いものになるのではないかと感じた。

今後、学校統合準備委員会を設置するとのことであるが、委員構成はどのようなようになるのか。

学校適正配置推進室長

現在の学校統合検討委員会のメンバーに校長先生が委員として加わる。したがって、学校統合準備委員会は、地域の代表者、PTAの代表者、学校の校長先生で構成され、その中で、子どもたちの統合に関する準備等について、十分に意見を聞きながら進めたいと考えている。

教育長

河辺地域ブロック協議会が久しぶりに開催されたと説明があったが、7月以降に河辺小と戸島小の統合検討委員会も予定されているが、河辺小、戸島小の統合に関しては、今回の再開までどのような状況だったか、説明願う。

学校適正配置推進室長

河辺小と戸島小については、令和8年度を目途に統合するというので、方向性は決まっていた。今後は、統合後、どちらの校舎を使用するかなど、合意事項が整い次第、準備委員会に進んで具体的な準備作業に入ることを想定している。

教育長

これまでの協議の中で、統合に向け概ね意見がまとまっているので、今後も関係者の意見を傾聴しながら進めていっていただければと思う。

※ 報告(2)については、以上のとおり終了した。

【その他、今後の日程についての報告】

総務課長補佐 今後の日程についてお知らせする。7月定例会については、
7月27日木曜日午前9時から開催する予定である。

教育長 7月定例会は、7月27日木曜日午前9時から開催予定と
のことである。委員の皆様、よろしく願います。

午後3時55分閉会